



図書館員がおすすめする

今月の推し本



一般書

『僕には鳥の言葉がわかる』

鈴木 俊貴／著（小学館）



言葉を持つのは人間だけだと決めつけられてきた。
しかし、シジュウカラたちは、それが間違いであることを教えてくれた。
人間には人間の言葉があるように、鳥には鳥の言葉があるのだ。
動物言語学の分野を開拓した著者が、とても平易な言葉で、わかりやすく、
これまでの研究を丁寧になぞっている。
鳥が言葉を話すなんて！と驚くだけでなく、これだけのことを証明するのに、
こんなにも実験を繰り返さないといけいないなんて！という驚きもある。
シジュウカラ語を習得して、小鳥たちの会話に耳を澄ませてみませんか？

児童書

『竜が呼んだ娘 5』

柏葉 幸子／作 佐竹 美保／絵（講談社）



罪びとの村に暮らす10歳のミア。
竜に呼ばれたミアは、王宮で働くことになり、竜の騎士を目指す。
ミアだけが使えるケガをすぐに治す薬を持っているミアは、
竜の騎士になるよう説得され、テストを受けることに……。
そんな時でも、自分のことよりいなくなった仲間を探そうとするミアに、
ライバルたちは少しずつミアのことを認めていく。
そこに、小さな魔女が現れて、ミアの心を揺さぶってしまう。
ハラハラ＆ドキドキの冒険ファンタジー。